

## 東山ふれあいの森

### いきどどいた環境整備で人気

### 快適環境部会がハイキング



初めてここを訪れた人のほとんどが「桔梗が丘の奥に、こんな素敵なハイキングコースがあったとは」と笑顔で評価するという。桔梗が丘南地区を過ぎ、東山霊園入り口を過ぎてすぐにゲートが有る。奥に東屋と歩道がいま人気の「東山ふれあいの森」ハイキングの出発点なのだ。地域は下

比奈知。  
人気は3年前頃から増え始め昨年からは桔梗が丘地域の3小学校が、この公園で「自然体験学習」を開催して自然の山の深さを学んでいる。



9月1日、桔梗が丘自治連合協議会・快適環境部会が初回のハイキングを開いた。

児童2人、大人18人が4kmの踏破に挑戦した。10月30日に桔梗が丘小学校が学習を計画して、この日はコースの事前点検も兼ねていた。休むことなく歩いている女性は「歩道がきれい。木は倒れていないし、有るのは木の枝ぐらいい。階段もしっかりして足への負担が無さそうだ」と言っていた。

マップでの東屋3からの眺



説明を受ける参加者

望は、此処に来てよかったと思わずにいられない。視界に桔梗が丘、名張、つつじが丘が高い所で一面に見える。

名張市教育委員会事務局スポーツ課は、この場所を次のように紹介している。

桔梗が丘南市民センターから東山公園へなだらかな上り坂を進むと東山ふれあいの森がある。

東山ふれあいの森は若干の起伏があるが歩きやすい。

東山ふれあいの森を周回し林道を通って山之手バス停を通り桔梗が丘南市民センターまでで終点となるのんびりと散歩を楽しめるコースである。

昨年に名張ライオンズクラブが、10年前に始めた桜の木を記念に植樹とモニメントの除幕式を行った。

この地理を知る人は「初心の方は単独の歩行を避けて、経験のある人との同行を奨めます」と言っている。



絶景かな桔梗が丘



絶景かな名張地区

